



公開講座

受講無料

事前申込制

定員250名

会場：成蹊大学 6号館 401教室



第1回

5/23 (土) 10:30 ~ 12:00

原 昌登 法学部教授

カスタマーハラスメントの
法律問題 - 法制化の意義と課題 -

カスタマーハラスメント(カスハラ)とは、客から店員に対する暴言など、顧客(カスタマー)によるハラスメントの総称です。近年、社会問題化しており、法律の改正(法制化)によって、本年10月からカスハラ対策が企業等の義務となります。法制化の意義と課題、そして、カスハラのない社会を目指すポイントについて、参考人として法改正時の国会審議にも関わった講師とともに考えてみましょう。

第2回

6/6 (土) 10:30 ~ 12:00

熊 可欣 文学部准教授

わたしたちはどのように文字を
読んでいるのか 母語と外国語の読みをめぐって

私たちは毎日、新聞やスマートフォン、本などを通して多くの文字を読んでいます。しかし、文字を目にした瞬間、頭の中ではどのようなことが起きているのでしょうか。本講座では、心理言語学の研究を手がかりに、母語としての日本語、外国語としての日本語、そして日本人にとっての英語、それぞれの読みの仕組みを検討しながら、私たちがふだん意識せずに行っている「読む」という行為について考えていきます。

第3回

7/4 (土) 10:30 ~ 12:00

茂木 進一 理工学部教授

家庭環境を快適にする
パワーエレクトロニクス技術

私たちの生活に欠かせないエアコンや冷蔵庫、LED電球といった家電製品の裏側では、「電力を自在に操る」パワーエレクトロニクス技術が活躍しています。本講座では、家電機器の仕組みを基礎から優しく解説し、最新技術がなぜ省エネや製品の小型化、そして快適な暮らしに繋がるのかを解き明かします。歴史的な背景や幅広い応用分野の紹介に加え、実演も交えながら、その奥深い魅力を分かりやすくお伝えします。

申込
開始

4/22 (水) 10:00 ~

申込締切：各回開催日の7日前の17時まで。
ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込はこちら 先着順



QRコードまたは
下記成蹊大学Webサイトから
申込フォームにアクセスの上、
お申込みください。

<https://www.seikei.ac.jp/university/campuslife/kouza/>

※本学キャンパスにて、対面形式で実施します。

※講座は各回で完結しますので、ご希望の回だけの受講もできます。

※各回、お申込みフォームが異なります。複数の回に参加を希望される場合は、希望される回すべてにお申し込みください。

※講座が中止の場合、お申込み時に入力いただいたメールアドレス及び大学Webサイトにてお知らせいたします。

※本学では、SDGs活動の一環としてペーパーレス化を推進しています。引き続き、電子データによる講義資料の事前配布を行います。ご参加される方は各自で資料をご用意いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

※第4回~第6回は9/19、10/3、10/10の開催を予定しています。ご案内は9月上旬の予定です。

※2026年度の本学公開講座は武蔵野地域自由大学のポイント付与対象講座です。年間6回のうち4回以上参加された方には0.5ポイント付与されます。